

## 「地域での生ごみ堆肥の活用推進プロジェクト」に協力 ～京都市の脱炭素ライフスタイル推進の取り組みに寄付を実施～

公益財団法人日新電機グループ社会貢献基金（所在地：京都市右京区、理事長：齋藤成雄、以下 当基金）は、京都市が行う脱炭素型のライフスタイル推進に向けた取り組みに賛同し、京都市へ 50 万円の寄付を行いました。本取り組みへの寄付は、2022 年度に続き 2 回目となります。今年度の寄付は「地域での生ごみ堆肥の活用推進プロジェクト」に活用されます。

京都市では、二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）を排出しない社会・経済活動への転換と併せて、脱炭素が生活の質の向上や豊かさにつながる持続可能なライフスタイルへの転換を目指すため、「京都発脱炭素ライフスタイル推進チーム～2050 京創ミーティング～」のもと、一人ひとりの生活の中での選択を脱炭素につなげるプロジェクトが創出されています。

「地域での生ごみ堆肥の活用推進プロジェクト」はそのうちの一つです。家庭のベランダなどにも置きやすい、バッグ型のコンポストを活用し、家庭で出る生ごみを堆肥にします。そうして生まれた堆肥を回収し地域の農家などで活用する資源循環モデルの拡充を目指す取り組みです。堆肥回収会と関連のイベントが毎月 1 回以上行われており、当基金からの寄付はそれらの運営に活用されます。

8 月 26 日（土）には、大宮交通公園（京都市北区）にて、バッグ型コンポストを使った堆肥づくりの始め方に関するミニ講座、堆肥回収と相談会などが実施されました。

当基金は今後もこうした寄付を通じて、脱炭素型の持続可能なライフスタイルに向けた取り組みに協力していきます。



堆肥づくりの始め方に関するミニ講座



回収された堆肥

以上

[本件に関するお問い合わせ]

公益財団法人日新電機グループ社会貢献基金 事務局

E-mail : sczaidan@nissin.co.jp